

PHILIPS

大型ディスプレイ
MLED800 シリーズ

ユーザーマニュアル

55MLED800/11
65MLED800/11

製品を登録してサポートを受けるには、次のサイトにアクセスしてください。
www.philips.com/TVsupport

目次

1. ホーム画面	4	10. システム設定	14
1.1 はじめに	4	10.1 システム	14
1.2 ダッシュボードと設定	4	10.2 日付と時刻	15
1.3 ホーム画面の起動	4	10.3 言語	15
		10.4 ストレージ	16
2. 設置	5	10.5 背景とスクリーンセーバー	16
2.1 安全上の注意事項を読む	5	10.6 電源と節電設定	16
2.2 ディスプレイベースと壁面取り付け	5	10.7 画面のキャスト	16
2.3 電源ケーブル	5	10.8 システムオーディオ	16
		10.9 再起動	17
3. リモコン	6	11. ユーザー補助	17
3.1 ボタンの説明	6		
3.2 リモコンとディスプレイのペアリング	7	12. リモコンとアクセサリー	18
3.3 音声検索	7	12.1 Bluetooth®をオンまたはオフにする	18
3.4 赤外線センサー	7	12.2 リモコン	18
3.5 電池とお手入れ	8		
4. 電源のオン/オフ	8	13. 動画、写真、音楽	19
4.1 電源オンまたはスタンバイ	8	13.1 USB 接続デバイスから	19
5. デバイスの接続	9	14. ゲーム	19
5.1 各種接続について	9	14.1 必要な準備	19
5.2 ホームシアター - HTS	9	14.2 ゲームコントローラ	19
5.3 デジタルオーディオ出力 - 光ファイバー	9		
5.4 ゲームコンソール	10	15. Netflix	19
5.5 USB メモリ	10		
5.6 オーディオ出力	10	16. 仕様	20
5.7 AV 入力	10	16.1 環境保護	20
5.8 MINI AV-IN	10	16.2 電源	20
5.9 コンピュータ	10	16.3 オペレーティングシステム	20
		16.4 ディスプレイタイプ	20
6. ディスプレイの接続	11	16.5 ディスプレイ入力解像度	20
6.1 ネットワークとインターネット	11	16.6 接続	20
6.2 Google アカウント	12	16.7 音声	20
		16.8 マルチメディア	21
7. 入力ソース	12	17. ヘルプの説明とサポート	21
7.1 デバイスに切り替え	12	17.1 トラブルシューティング	21
		17.2 オンラインサポート	22
8. プライバシー	12	17.3 サポートおよび修理	22
9. 表示と音声	13	18. 安全と配慮	23
9.1 画像	13	18.1 安全性	23
9.2 画面	13	18.2 画面の保護	24
9.3 音声	14		

19. 利用規約	25
19.1 利用規約-ディスプレイ	25
20. 著作権	26
19.1 Google TV	26
19.2 HDMI	26
19.3 HEVC Advance	26
19.4 ドルビービジョンとアトモス	26
19.5 その他の商標	26
21. 免責事項	26

1. ホーム画面

1.1 はじめに

Google ディスプレイを活用するには、ディスプレイをインターネットに接続します。リモコンの  「ホーム」を押して、ホーム画面にアクセスします。Android のスマートフォンやタブレットと同じように、ホーム画面はディスプレイを操作するときのハブになります。ホーム画面でアプリやライブディスプレイのエンターテインメントオプションを確認して、見たい番組を決定できます。

ホーム画面は項目ごとに配置されているため、お気に入りのアプリから魅力的なコンテンツを探ることができます。さらに項目を追加したり、新しいアプリを検索することで、より豊富なコンテンツを楽しむことができます。ホーム画面の個別の列に、アプリからお勧めのプログラムが表示される場合があります。

ホーム画面で注目する要素

検索、おすすめ、動画、番組、アプリやメディアライブラリといったインデックスタブを使用して、サービスや人気のアプリから映画や番組を検索することができます。Google アカウントにログインすると、ストリーミングサービスで過去の視聴コンテンツや興味に基づいて好みに合ったお勧めを表示できるようになります。インデックスタブから音声またはテキストで入力すると、Google 検索システムを呼び出すこともできます。

アプリ

ホーム画面の「アプリ」タブには、ディスプレイに付属するすべてのインストール済みアプリと、Google Play™ ストアからインストールしたアプリが表示されます。「アプリ」タブから、さらにアプリをインストールし、「お気に入り」に追加することもできます。

好みに合った推奨コンテンツを探す

お気に入りのメディアサービスで、お好みの番組や映画を楽しみましょう。Google アカウントにログインして開始してください。

Google でお勧めを入手する

サービスはユーザーの Google アカウントに保存されるため、さまざまな Google サービスからより適切なお勧めを入手できます。

こちらも参照してください。

www.support.google.com/googletv

1.2 ダッシュボードと設定

ダッシュボード

ダッシュボードはディスプレイのサイドパネルで、設定、デバイスコントロール、通知などさまざまな内容にアクセスできます。

ダッシュボードにアクセスする方法は、次の 3 通りです。

- 1 - ホーム画面の右上にある設定  アイコンを確認します。
- 2 - リモコンの空の  「ダッシュボード」ボタンを押します。

ダッシュボードには次の機能があります。

- すべての設定：すべての設定メニューにアクセスし、ディスプレイの設定を調整します。
- スクリーンセーバー：システムの時計を表示します。この機能を押しすると、スクリーンセーバーがただちに起動します。
- 入力：入力ソースリストを起動して、接続済みの任意のデバイスに切り替えます。
- 表示：画像設定を調整するクイックリンクです。
- 音：サウンド設定を調整するクイックリンクです。
- Wi-Fi：Wi-Fi 設定を調整するクイックリンクです。
- ユーザー補助：バリアフリー機能設定を調整するクイックリンクです。
- Bluetooth®：Bluetooth® 設定を調整するクイックリンクです。
- 通知：ディスプレイシステムに関連するメッセージが表示されます。すべての通知を削除するには、「すべてクリア」をクリックします。

1.3 ホーム画面の起動

ホーム画面とその中のプログラムを見る方法は次の通りです。

- 1 -  「ホーム」を押します。
- 2 - プログラムを選択し、「OK」を押して開始または起動します。
- 3 -  「戻る」を押し続けるか、 「ホーム」を押してホーム画面に戻ります。

ホーム画面を起動すると、バックグラウンドアプリ/コンテンツの再生が停止します。続行するには、ホーム画面からアプリまたはコンテンツを選択する必要があります。

2. 設置

2.1 安全上の注意事項を読む

使用する前に、安全上の注意事項を読んでください。

2.2 ディスプレイベースと壁面取り付け

ディスプレイベース

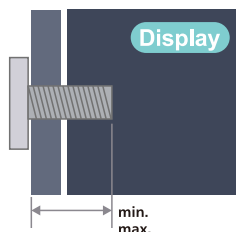
ディスプレイベースの設置手順については、付属の『クイックスタートガイド』を参照してください。ガイドを紛失した場合は、www.philips.com/TVsupport からダウンロードできます。

ディスプレイの製品型番からクイックスタートガイドを検索し、ダウンロードします。

壁面取り付け

壁掛け用マウントのサイズは、筐体のタイプにより異なる場合があります。お使いのディスプレイに適用される寸法については、製品パッケージに同梱されている『クイックスタートガイド』を参照してください。

壁掛け用マウントを購入する場合は、次の寸法を使用してください。



55" 400 x 200mm

上部：M6(L: 27.5mm ~ 29mm)

下部：ST6(L: 8mm ~ 11.5mm)

65" 300 x 300mm

上部：M6(L: 22mm ~ 30mm)

下部：M6(L: 22mm ~ 30mm)



M: マシンネジ



ST: フラットテールセルフタッピングネジ

注意

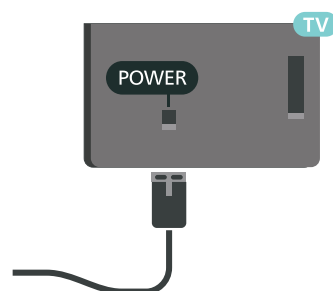
壁掛け方式でディスプレイを設置するには特殊な技術が必要です。必ず専門業者が設置を行ってください。ディスプレイの重量によっては、壁掛け式ディスプレイが関連する安全基準に準拠している必要があります。ディスプレイを取り付ける前に、安全上の注意事項を読んでください。

TP Vision Europe B.V.は、不適切な設置、または事故や傷害につながる設置に対して一切の責任を負いません。

この製品の壁取り付け穴は、一部のVESA壁取り付けに適合しない場合がありますので、ご注意ください。マシンの壁取り付け穴の間隔に合った壁取り付けを選んでください。

2.3 電源ケーブル

- 電源ケーブルがコネクタにしっかりと差し込まれていることを確認します。
- 壁面コンセントのプラグは、必ずいつでも抜き差しできる状態にしておきます。
- 電源ケーブルを外すときはケーブルを引っ張らず、プラグから引き抜いてください。



本製品はスタンバイ時の消費電力がほとんどありませんが、長期間本製品を使用しない場合は電源ケーブルを抜いて節電してください。

* 付属の電源ケーブルは本製品専用になります。他の製品には使用できません。

3. リモコン

3.1 ボタンの説明

上部



1 - (スタンバイ/電源オン)

ディスプレイの電源をオンにする、またはスタンバイモードに戻ります。すぐオフにはなりません。

2 - VOICE マイク

3 - AMBILIGHT

製品により機能が異なります。

このボタンは形式のみで、本製品には適用されません。

4 -

「入力ソース」メニューを開く、閉じません。

5 - 数字キー(隠しキー、数字キーは、¹²³を押す必要があります)

^{TV GUIDE}
1 - 未ログインのGoogleアカウントでは無反応で、Googleアカウントにログイン後、ユーザーは指示に従ってマッピングキー機能を選択できます。

2 - 方向キー上

^{メニュー}
3 - 設定ダッシュボードを開く(TVモード時のみ対応)

4 - 方向キー左

5 - OK確認ボタン

6 - 方向キー右
7 - 番組の詳細情報等を確認できます(TVモード時のみ対応)。

8 - 方向キー下

^{AD}
9 - TV機能がないため、長押ししても反応しません

0 - TV機能がないため、このボタンは反応しません。

6 - (Google アシスタント™)

Google アシスタント™の音声アシスタントを起動します。

7 - ダッシュボード

画面サイドのダッシュボードを有効にすると、設定、デバイス制御、通知などの各種コンテンツにアクセスできます。

中央



1 - (戻る)

前のメニュー・画面に戻ります。

2 - + - 音量

+ または - を押して音量を調整します。

3 - (隠しキー、¹²³が押されたときに利用可能です)

赤色のキー 10秒バック

緑色のキー 一時停止、長押しで省電力(TVモード時)

黄色のキー 再生

青色のキー 10秒スキップ

4 - (HOME)

メインメニューを開きます。

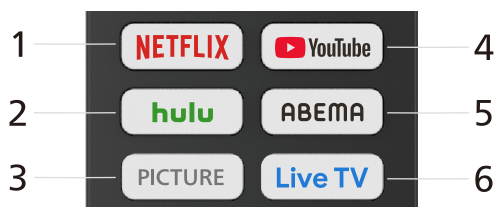
5 - + -

+ または - を押して、次のページまたは前のページに切り替えます(TVモード時のみ対応)。

6 - ¹²³

ノーマルモードとヒドゥンモードの切り替え用。リモコンのキーのバックライトが点灯している時はヒドゥンモードです。

下部



1 - NETFLIX

• Netflix に加入している場合は、このディスプレイでNetflixを利用できます。ディスプレイがインターネットに接続されている必要があります。

• ディスプレイの電源がオンのとき、またはスタンバイ状態のときに **NETFLIX** を押すと、すぐに Netflix www.netflix.com を起動することができます。

2 - hulu

Hulu アプリを起動します。

3 - PICTURE

画像設定を開く。

4 - YouTube

YouTube アプリを起動します。

5 - ABEMA

ABEMA アプリを起動します。

6- Live TV

未ログインの Google アカウントでは無反応で、Google アカウントにログイン後、ユーザーは指示に従ってマッピングキー機能を選択できます。

3.2 リモコンとディスプレイのペアリング

リモコンは Bluetooth® および IR（赤外線）を使用して、ディスプレイにコマンドを送信します。

- IR（赤外線）により、このリモコンでほとんどの操作を行うことができます。
- 音声検索やリモコンなどの高度な操作を利用するには、ディスプレイとリモコンをペアリング（接続）する必要があります。

最初のディスプレイのセットアップ操作時に、ディスプレイに「ホーム」 + 「戻る」ボタン  を押して、リモコンをペアリングするように指示があります。ディスプレイを最初に設置するときに、ペアリングを完了することをお勧めします。

注意：

- 1- リモコンが正常にペアリングモードに入ると、リモコン前面付近にある青色 LED インジケータリングが点滅を開始します。
- 2- ペアリング中は、操作を正常に行うために、リモコンをディスプレイの近く（1 メートル以内）に置いておく必要があります。
- 3-  を押してみて、ディスプレイの音声制御フィールドが起動しない場合は、ペアリングに失敗したことを示しています。
- 4- ディスプレイが完全に起動し、すべてのバックグラウンドプログラムが起動してからペアリングモードに入ることをお勧めします。後から別の指示を含むポップアップ通知メッセージが表示され、ペアリングプロセスに悪影響を及ぼす可能性があるためです。

ペアリングまたは再ペアリング

ディスプレイとリモコンのペアリングが中断された場合は、再びペアリングできます。

ホーム  + 「戻る」ボタン  を長押し（約 3 秒）してペアリングすることもできます。

または、 >  「すべての設定」> 「リモコンとアクセサリ」> 「アクセサリのペア設定」を選択した後、画面の指示に従って操作します。

ペアリングが正常に完了すると、メッセージが表示されます。

リモコンの Bluetooth® アドレス

 >  「すべての設定」> 「リモコンとアクセサリ」を選択すると、リモコンがペアリングされた後、リモコン名を選択して Bluetooth® アドレスを表示することができます。

3.3 音声検索

音声だけで、インターネット上で動画、音楽などのコンテンツを検索することができます。リモコンのマイクに向かって話しかけてください。

音声検索を使用するには、リモコンとディスプレイをペアリングしておく必要があります。

音声を使用：

1- リモコンの  を長押しすると、リモコンのライトが白く点灯し、検索フィールドが開いてマイクがオンの状態になります。

2- 検索したい内容をはっきり話します。音声入力が完了すると、検索が始まります。検索結果が表示されるまで、しばらくかかることがあります。

3- 検索結果リストから、見たい内容を選択できます。

3.4 赤外線センサー

本ディスプレイは、IR（赤外線）でコマンドを送信するリモコンからのコマンドを受信できます。このようなリモコンを使用する場合は、リモコンを必ずディスプレイ正面の赤外線センサーに向けてください。

▲ 警告

赤外線信号が遮られないように、ディスプレイの赤外線センサーの前に物を置かないでください。

3.5 電池とお手入れ

電池交換

リモコンの電池の詳細については、製品パッケージに同梱されている『クイックスタートガイド』を参照してください。

リモコンのボタンを押してもディスプレイが反応しない場合は、電池が切れている可能性があります。

電池を交換するときは、リモコン背面の電池カバーを開きます。

- 1 - 電池カバーを矢印の方向に押して開きます。
 - 2 - 新しい電池と交換します。電池の + と - の位置が正しいことを確認します。
 - 3 - 電池カバーを取り付け、カチッと音がするまで押し込みます。
- リモコンを長期間使用しない場合は、電池を取り外しておいてください。
 - 廃棄処理の際は指示に従い、使用済みの電池を安全に廃棄します。

お手入れ

リモコン本体は傷がつきにくい材質を使用しています。

リモコンのお手入れには、湿らせた柔らかい布を使用します。リモコンのお手入れには、アルコール、化学薬品、家庭用洗剤などを使用しないでください。

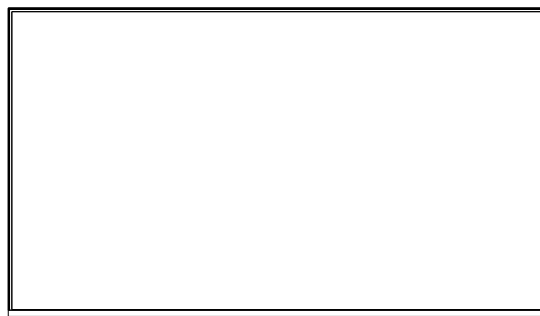
4. 電源のオン/オフ

4.1 電源オンまたはスタンバイ

ディスプレイが AC 電源に接続されていることを確認します。ディスプレイの下部にある指示ランプが点灯します。

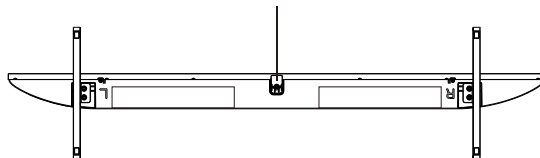
オン

リモコンの電源  を押して、ディスプレイの電源を入れます。リモコンが見つからない場合や電池が切れている場合は、ディスプレイの下部にあるコントロールボタンを押して電源を入れることもできます。



電源 LED 指示ランプとリモート受信ウィンドウ。

⏻ スタンバイ：ディスプレイの電源を入れるか、ディスプレイをスタンバイ状態に戻します。



外観は型番によって異なるため、実際の製品に準じます。さらに多様な操作をするにはリモコンを使用してください。

スタンバイモードのディスプレイは主電源に接続された状態ですが、ほぼ電力を消費しません。

ディスプレイの電源を完全に切るには、電源プラグを抜きます。

電源プラグを抜く際はケーブル引っ張らず、必ずプラグ部分を引いてください。製品の電源プラグ、電源コード、電源コンセントは、いつでも簡単に抜き差しできる状態にしておいてください。

5. デバイスの接続

5.1 各種接続について

接続ガイド

デバイスをディスプレイに接続する際は、可能な限り最高品質の接続方法を選択してください。また、画像と音声が入正しく送信されるように、適切なケーブルを使用します。

デバイスを接続すると、ディスプレイはデバイスのタイプを識別し、デバイスごとに正しいタイプ名を設定します。必要に応じてタイプ名を変更できます。デバイスが正しいタイプ名に設定されていれば、「入力ソース」メニューからこのデバイスに切り替えると、ディスプレイは自動で理想的なディスプレイ設定に切り替わります。

ネットワークポート

ネットワークからのデータを入力します。

LAN 転送レート：

速度 100/10Mbps 以下のネットワークに対応します。

HDMI 端子

HDMI

HDMI接続では高品質の画質と音質を出力できます。

HDMI ケーブルは、ビデオ信号とオーディオ信号を組み合わせたものです。HDMI ケーブルを使用して、高精細 (HD) のディスプレイ信号を送信します。

最高の信号品質で送信するには、5m 以内のハイスピード HDMI ケーブルを使用してください。

コピーガード

HDMI ポートは、HDCP (高帯域幅デジタルコンテンツ保護) に対応しています。HDCP は、DVD ディスクまたは Blu-ray ディスクからのコンテンツのコピーを防止するコピーガード信号であり、DRM (デジタル著作権管理) とも呼ばれます。

HDMI eARC

eARC (エンハンスドオーディオリターンチャンネル) は、ディスプレイの HDMI2 でのみサポートされます。

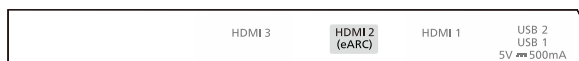
デバイス (通常はホームシアター (HTS)、サウンドバー、または AV レシーバ) に HDMI eARC コネクタがある場合は、このディスプレイの HDMI2 と接続します。HDMI eARC コネクタがある場合、オーディオケーブルを追加しなくても、ディスプレイ画面の音声を HTS に送信できます。HDMI eARC コネクタは、両端の信号を結合します。

このディスプレイの HDMI コネクタを使用して HTS を接続できますが、eARC 機能を使用するには、一度に 1 つのデバイス/コネクタしか使用できません。

HDMI eARC (拡張オーディオリターンチャンネル) は、前世代の ARC の改良版の 1 つです。ARC のすべての機能をカバーしながら、より高い帯域幅と速度を備えています。eARC は高品質のオーディオ伝送をサポートしています。

注意：eARC には超高速 HDMI ケーブルを使用してください。

同時に使用できる eARC デバイスは 1 台だけです。



HDMI®
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

5.2 ホームシアター - HTS

HDMI eARC で接続

HDMIケーブルを使用してサウンドバーやホームシアターなどの外部機器を接続して使用可能です。

HDMI eARC

HDMI eARC (エンハンスドオーディオリターンチャンネル) は、前世代の ARC の改良版の 1 つです。

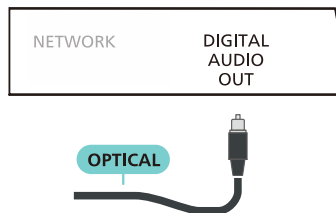
オーディオ/ビデオ同期 (同期)

音声が画面上のビデオと一致しない場合は、ディスクプレーヤーを使用することで、ほとんどのホームシアターでディレイ設定を行い、音声とビデオのタイミングを同期させることができます。

5.3 デジタルオーディオ出力 - 光ファイバー

「オーディオ出力 - 光ファイバー」で接続することで、高品質の音響効果を提供します。

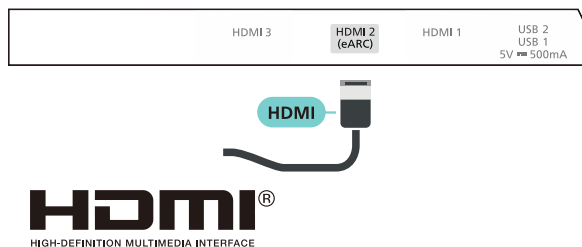
この光ファイバー接続デバイスは、5.1ch で出力できます。お使いのデバイス (通常はホームシアター (HTS)) に HDMI ARC/eARC コネクタがない場合は、この接続デバイスを使用して HTS の「音声入力 - 光ファイバー」に接続できます。「音声出力 - 光ファイバー」接続は、ディスプレイから HTS に音声を送信します。



5.4 ゲームコンソール

HDMI

最高の品質を得るには、高速 HDMI ケーブルを使用してゲームコンソールをディスプレイに接続してください。



5.5 USB メモリ

接続済みの USB メモリから、写真を表示したり、音楽やビデオを再生したりすることができます。

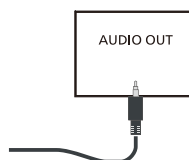
ディスプレイの電源が入った状態で、USB メモリをディスプレイの USB 接続デバイスに挿入します。

▲>「アプリ」>「MultiMediaPlayer」



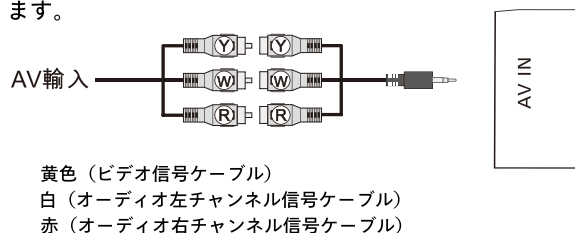
5.6 オーディオ出力

自宅のオーディオ機器に接続します。



5.7 AV 入力

セットトップボックスとディスプレイの間のオーディオ・ビデオ伝送に使用し、専用の AV ケーブルで接続します。



5.8 MINI AV-IN

信号インピーダンス: 75Ω;
信号レベル: 1±0.1 Vp-p;
赤外線(L/R) (オーディオレベル): 0.2-2 Vrms;

上記の仕様を満たす機器が使用可能です。

5.9 コンピュータ

ハイスピード HDMI ケーブルを使用してコンピュータをディスプレイに接続し、ディスプレイをコンピュータモニターとして使用することができます。

*Nvidia グラフィックカードをご利用の際の注意事項：

HDMI 経由でコンピュータをディスプレイに接続している場合、ディスプレイの HDMI Ultra HD が「最適（自動ゲームモード）」または「最適（自動ゲームモード 120Hz Pro）」に設定されていると、Nvidia グラフィックカードからディスプレイに VRR（可変リフレッシュレート）映像が自動的に出力されることがあります。ディスプレイの HDMI Ultra HD を最適または標準に変更する前に、必ずグラフィックカードの VRR 機能をオフにしてください。ディスプレイの UI で最適または標準を選択すると、ディスプレイの VRR サポートがオフになります。

*AMD グラフィックカードをご利用の際の注意事項：

HDMI 経由でコンピュータをディスプレイに接続する場合は、正常に動作するように、次のグラフィックカード設定を使用していることを確認してください。

- グラフィックカードから出力される映像が 4096x2160p または 3840x2160p で、RGB ピクセルフォーマットの場合、コンピュータのグラフィックカードは RGB 4：4：4 ピクセルフォーマット Studio（RGB リミテッドレンジ）に設定する必要があります。

- グラフィックカードから出力される映像が 2560x1440p 120Hz で、RGB ピクセルフォーマットの場合、コンピュータのグラフィックカードは RGB 4：4：4 ピクセルフォーマット PC 標準（RGB フルレンジ）に設定する必要があります。

PCモードの設定手順：⚙️>⚙️「すべての設定」>「ディスプレイと音」>「ディスプレイ」>「詳細設定」>「PCモード」

6. ディスプレイの接続

6.1 ネットワークとインターネット

ホームネットワーク

Philips Google ディスプレイの機能を存分に活用するには、ディスプレイがインターネットに接続されている必要があります。

高速インターネットを備えたホームネットワークにディスプレイを接続します。ディスプレイは、無線または有線でネットワークルーターに接続できます。

ネットワークへの接続

ワイヤレスネットワーク接続

必要な準備

ディスプレイをワイヤレスでインターネットに接続するには、インターネットに接続できる Wi-Fi ルーターが必要です。

高速（ブロードバンド）接続でインターネットに接続します。



Wi-Fi をオンまたはオフにする

⚙️>⚙️「すべての設定」>「ネットワークとインターネット」>「Wi-Fi」>「オン/オフ」を選択します。

接続する

⚙️>⚙️「すべての設定」>「ネットワークとインターネット」>「Wi-Fi」>「オン/オフ」を選択します。

1 - 検出されたネットワークリストから、ご自身のワイヤレスネットワークを選択します。ネットワークがリストに表示されないようにネットワーク名を隠している（ルーターの SSID ブロードキャストを無効にしている）場合は、「新規のネットワーク」を選択してネットワーク名を入力します。

2 - ルーターのタイプに応じて、暗号化キーを入力します。以前に入力したことのあるネットワークの暗号化キーである場合、「OK」を選択するとすぐに接続することができます。

3 - 接続に成功すると、メッセージが表示されます。

トラブル

ワイヤレスネットワークが見つからない、または信号が弱い

- 周囲にある電子レンジ、DECT 方式電話機、または他の Wi-Fi 802.11a/b/g/n/ac デバイスがワイヤレスネットワークに干渉している可能性があります。

- お使いのネットワークのファイアウォールで、このディスプレイへのワイヤレス接続が許可されていることを確認してください。

- ご家庭のワイヤレスネットワークが正常に機能しない場合は、有線ネットワークでのセットアップをお試しください。

インターネットが機能しない

- ルーターに問題なく接続できる場合は、インターネットとルーター間の接続を確認してください。

コンピュータとインターネットの接続が遅い

- 屋内の通信範囲、伝送速度、その他通信品質に影響を与える可能性のある要因については、無線ルーターの取扱説明書を参照してください。

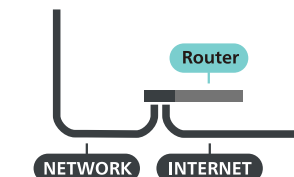
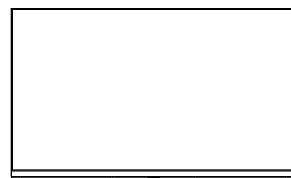
- 高速（ブロードバンド）接続でルーターに接続します。DHCP

- 接続できない場合は、ルーターの DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol) の設定を確認してください。DHCP をオンにする必要があります。

有線ネットワーク接続

必要な準備

ディスプレイをインターネットに接続するには、インターネットに接続できるネットワークルーターが必要です。高速（ブロードバンド）接続でインターネットに接続します。



ネットワークとインターネットの設定

ネットワーク設定の表示

⚙️>⚙️「すべての設定」>「ネットワークとインターネット」>「IP 設定」>「静的」を選択します。

ここで、現在のすべてのネットワーク設定、IP アドレス、ゲートウェイ、ネットワークプレフィックス長、DNS1、DNS2 などを確認できます。

⚙️>⚙️「すべての設定」>「システム」>「スイッチと電源」>「消費電力モード」>「最適化」を選択します。

ディスプレイがスタンバイモードの場合、スマートフォンまたはタブレットからディスプレイの電源を入れることができます。ただし、ご利用の前に電源を入れ、Wi-Fi または有線で Wake on LAN の設定をオンにする必要があります。

6.2 Google アカウント

ログイン

Philips Google ディスプレイの機能を最大限に活用するには、Google アカウントで Google にログインします。

ログインすると、スマートフォン、タブレット、ディスプレイのすべてから、お気に入りのゲームをプレイできます。また、ディスプレイのホーム画面にカスタマイズされた動画や音楽が表示され、YouTube、Google Play などのアプリにアクセスすることもできます。

ログイン

既存の Google アカウントを使用してディスプレイから Google にログインします。Google アカウントには、メールアドレスとパスワードが含まれます。Google アカウントを持っていない場合は、パソコンまたはタブレットでアカウントを設定してください (accounts.google.com)。ディスプレイのセットアップ時にログインしなかった場合も、後からいつでもログインすることができます。

ディスプレイのセットアップ完了後、ログインするには

- 1 - ⚙️>⚙️「すべての設定」>「アカウントとプロフィール」を選択し、「OK」を押します。
- 2 - 「アカウントを追加する」を選択し、「OK」を押します。
- 3 - 画面の指示に従って操作します。
- 4 - 画面上のキーボードを使用してメールアドレスを入力し、「OK」を押します。
- 5 - パスワードを入力し、「OK」を押してログインします。
- 6 - 必要に応じて「戻る」を繰り返し押して戻ります。

7. 入力ソース

7.1 デバイスに切り替え

「入力ソース」リストでは、接続済みの任意のデバイスに切り替えることができます。Blu-ray プレーヤーなど、接続済みデバイスに切り替えてプログラムを視聴することができます。

接続済みデバイスに切り替えるには

- 1 - ➡️「SOURCES」を押して「入力ソース一覧」メニューを開きます。
- 2 - 入力ソースリストから項目を選択し、「OK」を押します。ディスプレイには、デバイスのプログラムまたはコンテンツが表示されます。

* 注: 「入力ソース一覧」リストで「グレー」になっている HDMI デバイスは、プロトコル制限のため、ディスプレイのリモコンで操作できません。

8. プライバシー

⚙️>⚙️「すべての設定」>「プライバシー」を選択します。

- 位置情報
- マイク
- カメラ
- 使用状況と診断
- 広告
- Google アシスタント
- お支払いとご購入
- アップデートの管理
- アプリの権限
- 特別なアプリアクセス
- セキュリティ

9. 表示と音声

9.1 画像

画面設定

画面スタイル

スタイルを選択します

⚙️ > ⚙️ [すべての設定] > [ディスプレイと音] > [ディスプレイ] > [画像] > [画像モード] を選択します。

手軽に画面調整をしたい場合は、プリセットされた映像スタイルを選択することもできます。

- ユーザー
- 標準
- ビビッド
- スポーツ
- 映画
- ゲーム
- 省エネ

その他の画面設定

明るさ

⚙️ > ⚙️ [すべての設定] > [ディスプレイと音] > [ディスプレイ] > [明るさ](0～100)を選択します。

室内の明るさに合わせて画面の明るさを手動で調整します。

明るさの自動調整するには、以下の手順に従います。

⚙️ > ⚙️ [すべての設定] > [ディスプレイと音] > [ディスプレイ] > [詳細設定] > [明るさの自動調整]を選択します。

コントラスト

⚙️ > ⚙️ [すべての設定] > [ディスプレイと音] > [ディスプレイ] > [コントラスト](0～100)を選択します。

画面のコントラスト値を手動調整します。コントラスト値を下げることで消費電力を抑え、視力を保護することができます。

バックライト

⚙️ > ⚙️ [すべての設定] > [ディスプレイと音] > [ディスプレイ] > [バックライト](0～100)を選択します。

バックライト値を手動調整します。バックライト値が高いほど、画面がより鮮明になり、視聴体験が向上します。

彩度

⚙️ > ⚙️ [すべての設定] > [ディスプレイと音] > [ディスプレイ] > [彩度]を選択します。

彩度を調整します。

色調

⚙️ > ⚙️ [すべての設定] > [ディスプレイと音] > [ディスプレイ] > [彩度](-50～50)を選択します。

色調を手動調整します。値が小さいほど、冷たい青みを帯びた色になります。値が大きいほど、暖かい赤みを帯びた色になります。好みに合わせて調整できます。

シャープネス

最適化

⚙️ > ⚙️ [すべての設定] > [ディスプレイと音] > [ディスプレイ] > [解像度](0～20)を選択します。

画面の解像度を調整します。

色温度の調整

⚙️ > ⚙️ [すべての設定] > [ディスプレイと音] > [ディスプレイ] > [詳細設定] > [色温度] > を選択します。

[ユーザー]、[寒色]、[標準]、[暖色] から選ぶことで好みに合わせて色温度を設定できます。

⚙️ > ⚙️ [すべての設定] > [ディスプレイと音] > [ディスプレイ] > [詳細設定] > [色温度] > を選択します。

色温度、赤ゲイン、緑ゲイン、青ゲインを手動調整します。

9.2 画面

アスペクト比

⚙️ > ⚙️ [すべての設定] > [ディスプレイと音] > [画面] > [アスペクト比]を選択します。HDMI接続時のみ調整可能です。映像表示モードを調整します。

9.3 音声

音声モード

スタイルを選択します

⚙️ > ⚙️ [すべての設定] > [ディスプレイと音] > [音] > [サウンドスタイル]を選択します。

ゲーム(ドルビーオーディオ処理がオンの場合のみ選択できます)

映画

音楽

ニュース

スタジアム

標準

ユーザー

・個別設定 - その他の音声設定にアクセスできます。

個別設定の変更

1 - 音声モードを個別設定モードに設定します。

2 - ⚙️ > ⚙️ [すべての設定] > [ディスプレイと音] > [音]を選択します。

個別音声設定を変更するための設定です。

デフォルトにリセット

⚙️ > ⚙️ [すべての設定] > [ディスプレイと音] > [音] > [デフォルトに戻す]を選択します。

音声の設定が工場出荷時のデフォルト値に戻ります。

音声モード

基本設定

バランス

バランス(スピーカー)

バランス(Bluetooth)

低音

高音

サラウンド音声

イコライザーの詳細

音量の自動調整

ドルビーオーディオ処理

ドルビーオーディオ処理の設定(ドルビーオーディオ処理がオンの場合のみ選択できます)

eARC

ダウンミックスモード

ダイアログエンハンサー

10. システム設定

10.1 システム

システムの更新

インターネット経由で更新

ディスプレイがインターネットに接続されている場合、本機のソフトウェアの更新に関するメッセージが届きます。高速(ブロードバンド)インターネット接続が必要です。更新に関するメッセージが届いたら、更新を実行することをお勧めします。

画面にメッセージが表示されたら[更新]を選択し、画面の指示に従って操作してください。

また、ソフトウェアの更新を手動で確認することもできます。

ソフトウェアの更新時には、画面に画像は表示されず、ディスプレイが再起動します。この状態は、数回繰り返されることがあります。更新には数分かかる場合があります。ディスプレイの画面が正常に表示されるまで、しばらくお待ちください。ソフトウェアの更新中は、ディスプレイやリモコンの電源スイッチ  を押さないでください。

手動でソフトウェアの更新情報を確認するには、以下の手順に従います。

1 - ⚙️ > ⚙️ [すべての設定] > [システム] > [デバイス情報] > [システムアップデート]を選択します。

2 - インターネット経由で更新情報の確認が行われます。

3 - 更新が利用可能な場合、すぐにソフトウェアを更新できます。

4 - ソフトウェアの更新には数分かかる場合があります。ディスプレイやリモコンの  ボタンを押さないでください。

5 - 更新が完了すると、更新前に表示されていたプログラムに戻ります。

リセット

ディスプレイの初期状態へのリセット

⚙️ > ⚙️ [すべての設定] > [システム] > [デバイス情報] > [リセット] > [出荷時設定にリセット]を選択します。

すべての設定が工場出荷時のデフォルト値にリセットされます。

ステータス

ディスプレイのステータス情報の表示

⚙️ > ⚙️ [すべての設定] > [システム] > [デバイス情報] > ステータス] を選択します。

IP アドレス、機器の MAC アドレス、Bluetooth アドレス、シリアル番号などのディスプレイのステータスに関する情報が表示されます。

システム情報

ディスプレイの現在のソフトウェアバージョンを表示するには、以下の手順に従います。

1 - ⚙️ > ⚙️ [すべての設定] > [システム] > [バージョン情報] を選択して、型番、Android TV OS バージョン、Android TV OS のセキュリティパッチレベル、カーネルバージョン、ソフトウェアバージョン、Netflix ESN を表示します。

2 - 画面にバージョン、リリースノート、作成日が表示されます。また、Netflix ESN やその他の情報（利用可能な場合）も表示されます。

3 - 必要に応じてくを繰り返し押し戻ります。

オープンソースライセンス

⚙️ > ⚙️ [すべての設定] > [システム] > [キーボード] > [Gboardの設定] > [オープンソースライセンス] を選択します。

オープンソースライセンスについて

TP Vision Europe B.V. のディスプレイで使用されているソフトウェアのうち、オープンソースライセンスの制限を受ける一部のソースコードに関する情報を以下に記します。

ここでは TP Vision Europe B.V. のディスプレイで使用されているソースコードの流通状況について説明します。これらのソースコードは「GNU General Public License」(GPL)、「GNU Lesser General Public License」(LGPL)、またはその他のオープンソースライセンスの制限を受けません。このソフトウェアの説明については、「取扱説明書」を参照してください。

TP Vision Europe B.V. は、明示的であるか暗黙的であるかを問わず、このソフトウェアの商品性または特定目的への適合性に関する保証を含むいかなる保証も行いません。TP Vision Europe B.V. は、このソフトウェアのサポートを提供しません。上記の声明は、お客様が購入した TP Vision Europe B.V. 製品の品質保証および法的権利に影響しません。これは、入手可能なこのソースコードにのみ適用されます。

10.2 日付と時刻

⚙️ > ⚙️ [すべての設定] > [システム] > [日付と時刻] を選択します。

日付と時刻を自動設定します

⚙️ > ⚙️ [設定] > [システム] > [日付と時刻] > [日付と時刻を自動設定] を選択します。

ネットワークが提供する時刻の使用を有効にするか、これを無効にしてシステム時刻の使用を有効にします。

日付の設定

⚙️ > ⚙️ [すべての設定] > [システム] > [日付と時刻] > [日付設定] を選択します。
現在の日付を設定します。

時刻の設定

⚙️ > ⚙️ [すべての設定] > [システム] > [日付と時刻] > [日付の設定] を選択します。
現在の時刻を設定します。

タイムゾーン設定

⚙️ > ⚙️ [すべての設定] > [システム] > [日付と時刻] > [タイムゾーンの設定] を選択します。
現在のタイムゾーンを設定します。

24時間表示の使用

⚙️ > ⚙️ [すべての設定] > [システム] > [日付と時刻] > [24時間表示の使用] を選択します。
時間が24時間表示に設定されます。

10.3 言語

ディスプレイのメニューとメッセージの言語の変更

⚙️ > ⚙️ [すべての設定] > [システム] > [言語] を選択します。
ディスプレイのメニューとメッセージに使用する言語を選択します。

10.4 ストレージ

内部共有ストレージ

アプリ、ムービー、音楽などに使用しているディスプレイ内蔵メモリの容量を確認できます。また、新しいアプリをインストールする際、使用可能なメモリ容量も確認できます。アプリの動作が遅い場合、またはアプリに問題が発生した場合は、ストレージ容量を確認します。

使用中のストレージ容量を表示するには、 >  [すべての設定] > [システム] > [ストレージ容量] を選択します。

10.5 背景とスクリーンセーバー

 >  [すべての設定] > [システム] > [背景とスクリーンセーバー] を選択します。

エコモードは、静止画像の長時間の表示を防ぐスクリーンセーバーモードです。写真フォルダの設定、天気情報や時間情報の表示、スライドの速度の調整などを行うことができます。

10.6 電源と節電設定

電源オン時の画面

 >  [すべての設定] > [システム] > [電源と節電設定] > [電源オン時の画面] を選択します。

ディスプレイの起動時に、ディスプレイにGoogle TVのメイン画面を表示させるか、最後に使用した入力ソースを表示させるかを設定します。

エネルギーモード

 >  [すべての設定] > [システム] > [電源と節電設定] > [エネルギーモード] を選択します。

電源のONのOFFのスケジュール

 >  [すべての設定] > [システム] > [電源と節電設定] > [電源のONのOFFのスケジュール] を選択します。

シャットダウンタイマー

 >  [すべての設定] > [システム] > [電源と節電設定] > [シャットダウンタイマー] を選択します。

10.7 画面のキャスト

必要な準備

モバイルデバイス上のアプリに Google Cast 機能が搭載されている場合、アプリの画面をディスプレイにキャストできます。モバイルアプリでGoogle Cast アイコンを見つけます。モバイルデバイスを使用して、ディスプレイのコンテンツを操作できます。Google Cast は Android と iOS で利用できます。

モバイルデバイスは、ディスプレイと同じ Wi-Fi ホームネットワークに接続されている必要があります。

Google Cast アプリ

日々、新しい Google Cast アプリがリリースされています。YouTube、Chrome、Netflix、Photowall で Google Cast を試してみることも、Chromecast 対応 Big Web Quizo を利用することもできます。詳細については google.com/cast も参照してください

一部の Google Play の製品および機能は、一部の国や地域で利用できません。

詳細については、下記のサイトを参照してください。
www.support.google.com/googletv

ディスプレイへのキャスト

アプリをディスプレイ画面にキャストするには、以下の手順に従います。

- 1 - スマートフォンまたはタブレットで、Google Cast 対応アプリを開きます。
- 2 - Google Cast のアイコンをタップします。
- 3 - キャストするディスプレイを選択します。
- 4 - スマートフォンまたはタブレットの再生ボタンを押します。選択したコンテンツがディスプレイで再生されます。

10.8 システムオーディオ

システム音声の設定

 >  [設定] > [システム] > [システムオーディオ] を選択します。

システムオーディオを有効または無効にします。

10.9 再起動

⚙️ > ⚙️ [すべての設定] > [システム] > [再起動] を選択します。

注意：

- 再起動する前に USB 外付けハードディスクを取り外してください。
- ディスプレイが自動で再起動するまで数秒お待ちください。この操作により、ストレージ内の不要なデータと情報が削除されます。

アプリを使用する際、ディスプレイの効果が思わしくない場合（映像と音声同期されない、アプリの実行速度が遅いなど）は、ディスプレイを再起動することでパフォーマンスが向上します。

11. ユーザー補助

⚙️ > ⚙️ [すべての設定] > [アクセシビリティ] を選択します。アクセシビリティ設定をオンにすると、聴覚障害者または視覚障害者の使用に対応します。

高コントラストテキスト

⚙️ > ⚙️ [すべての設定] > [ユーザー補助] > [光コントラストテキスト] を選択します。
オンにすると、テキストのコントラスト比が高くなり、読みやすくなります。

テキスト読み上げ

⚙️ > ⚙️ [すべての設定] > [ユーザー補助] > [テキスト読み上げ] を選択します。
視覚障害者向けに、テキストの音声読み上げを設定します。

ユーザー補助のショートカット

⚙️ > ⚙️ [すべての設定] > [ユーザー補助] > [ユーザー補助のショートカット] を選択します。
[ユーザー補助設定]に素早くアクセスできます。

Talk Back

⚙️ > ⚙️ [すべての設定] > [ユーザー補助] > [Talk Back] を選択します。
視覚障害者のために画面のテキストを読み上げます。

12. リモコンとアクセサリ

12.1 Bluetooth®をオンまたはオフにする

アクセサリのペアリング

Bluetooth®デバイスは、ディスプレイから5メートル以内に配置する必要があります。デバイスのペアリングとワイヤレス接続の範囲については、デバイスの取扱説明書を参照してください。ディスプレイのBluetooth®設定がオンになっていることを確認します。

Bluetooth®デバイスをペアリングすると、ディスプレイの音声再生デバイスとして選択できるようになります。デバイスのペアリングが完了すると、そのデバイスを取り外さない限り、再度ペアリングする必要はありません。

Bluetooth®デバイスとディスプレイをペアリングするには

- 1 - Bluetooth®デバイスの電源を入れ、デバイスをディスプレイの信号範囲内に置きます。
- 2 -  >  「すべての設定」 > 「リモコンとアクセサリ」 > 「アクセサリとペアリング」を選択します。
- 3 - 「OK」を押します。画面の指示に従って操作します。これによりデバイスとディスプレイがペアリングされ、ディスプレイに接続が保存されます。デバイスのペアリング数が上限に達した場合は、ペアリング済みのデバイスのペアリングを解除することができます。
- 4 - 必要に応じて、 「戻る」を繰り返し押して、前の画面に戻ってください。

デバイスの操作

Bluetooth®デバイスの名前を変更するには

- 1 -  >  「すべての設定」 > 「リモコンとアクセサリ」 > 「アクセサリ」を選択します。
- 2 - リストから Bluetooth®デバイスを選択します。
- 3 - 「名前を変更」を選択して、Bluetooth® デバイスの名前を変更します。
- 4 - 必要に応じて、 (左)を繰り返し押して、前の画面に戻ってください。

Bluetooth®デバイスのペアリングを解除するには

- 1 -  >  「すべての設定」 > 「リモコンとアクセサリ」 > 「アクセサリ」を選択します。
- 2 - リストから Bluetooth®デバイス名を選択します。
- 3 - 「削除」を選択して Bluetooth®デバイスのペアリングを解除します。
- 4 - 必要に応じて、 を繰り返し押して前の画面に戻ってください。

Bluetooth®デバイスの Bluetooth® アドレスを表示するには

- 1 -  >  「すべての設定」 > 「リモコンとアクセサリ」 > 「アクセサリ」を選択します。
- 2 - リストから Bluetooth® デバイス名を選択します。
- 3 - 「OK」を押して Bluetooth® アドレスを表示します。
- 4 - 必要に応じて、 (左)を繰り返し押して、前の画面に戻ってください。

12.2 リモコン

リモコンのペアリング

ペアリングまたは再ペアリング

最初のディスプレイのセットアップ操作時に、ディスプレイに「ホーム」+「戻る」ボタンを押して、リモコンをペアリングするように指示があります。リモコンとのペアリングが中断された場合は、 「ホーム」+  「戻る」ボタンを押して再度ペアリングしてください。

または、 >  「すべての設定」 > 「リモコンとアクセサリ」 > 「アクセサリとペアリング」を選択した後、画面の指示に従って操作します。

ペアリングが正常に完了すると、メッセージが表示されます。

13. 動画、写真、音楽

13.1 USB 接続デバイスから

接続済みの USB メモリから、写真を表示したり、音楽やビデオを再生したりすることができます。

ディスプレイの電源を入れた状態で、USB メモリを USB コネクタに差し込みます。

1 - ㊦「ホーム」を押して、アプリリストから MultiMedia Player を選択して「OK」を押します。

2 - ナビゲーションボタンを使用して、ファイルタイプを選択します。

3 - 画面の指示に従ってファイルを再生します。

注意：

1 - 非標準 USB デバイスでは認識されない可能性があります。標準 USB デバイスに交換してください。

2 - ストリーミングメディアシステムには、各再生ファイルの形式に一定の制限があり、システムの制限を超えると正しく再生されません。

3 - システムの再生中は、USB デバイスを抜き差ししないでください。システムやデバイスに問題が発生する可能性があります。本機の電源を切ってから、USB デバイスを交換してください。

4 - 本システムは、標準的な USB1.1、USB2.0、USB3.0 インターフェース伝送プロトコルの USB メモリ、およびポータブルハードディスクなどのデバイスに対応しています。

5 - 本機の USB インターフェースの最大出力電流は 500 mA です。制限値を超えると、デバイスに過電流保護が働きます。高電流の外部デバイスに接続する場合は、外部電源を使用することをお勧めします。

6 - 本機のシステムは非常に複雑で、コンピュータシステムと同等であるため、ファイルの読み取りまたは再生をする際に、USB デバイスの互換性や安定性などの理由により、画像が停止したり、機能が作動しなくなる場合があります。その際は本機の電源を切り、システムを再初期化してください。

再生中、「メニュー」ボタンを押してメニューオプションを表示します。適切なメニューを選択し、「OK」ボタンを押して操作を確定します。「←」ボタンを押して再生を終了できます。[▶]/[⏸]/[◀]/[▶] ボタンを押すことでスピーディーに操作できます。

14. ゲーム

14.1 必要な準備

このディスプレイでプレイできるゲームには、次のものがあります

- メインメニューの Google Play ストア内のゲーム
- 接続されたゲーム機でプレイできるゲーム

Google Play ストアのゲームはすべて、ゲームを始める前にダウンロードしてディスプレイにインストールする必要があります。ゲームによっては、ゲームコントローラが必要な場合があります。

Google Play ストアからゲームアプリをインストールするには、ディスプレイをインターネットに接続する必要があります。また、アプリケーションを使用するには「利用規約」に同意する必要があります。Google Play アプリと Google Play ストアを使用するには、Google アカウントでログインする必要があります。

14.2 ゲームコントローラ

このディスプレイでオンラインゲームをプレイする場合、特定のワイヤレスゲームコントローラと接続することができます。このディスプレイは、2 台のゲームコントローラの同時接続に対応しています。ゲームコントローラの接続後、すぐに使用できます。

15. Netflix

Netflix の会員登録をしている場合は、このディスプレイで Netflix を利用できます。ディスプレイがインターネットに接続されている必要があります。地域によっては、今後のソフトウェアアップデート以降に Netflix を利用できるようになる場合があります。

Netflix をオンにするには、**NETFLIX** を押して Netflix アプリを起動します。Netflix は、スタンバイ状態のディスプレイからすぐに起動できます。

www.netflix.com

16. 仕様

16.1 環境保護

製品カード

55"

- 画面サイズ（アクティブ領域）：139 cm/55 インチ
- 電源投入時の消費電力（W）：168W
- スタンバイ時の消費電力（W）**：0.5 W 以下
- ディスプレイ解像度（ピクセル）：3840x2160 p

65"

- 画面サイズ（アクティブ領域）：164 cm/65 インチ
- 電源投入時の消費電力（W）：290W
- スタンバイ時の消費電力（W）**：0.5 W 以下
- ディスプレイ解像度（ピクセル）：3840 x 2160 p

** リモコンでディスプレイの電源を切り、機能を使用していない場合。フルスタンバイモードの消費電力は 0.5 W 以下ですが、Wake on LAN 機能を使用する場合、待機電力が大きくなります。ディスプレイがフルスタンバイモードになるまで数分かかります。

16.2 電源

製品仕様は予告なく変更されることがあります。製品の詳細な仕様については、www.philips.com/TVsupport を参照してください。

電源

- 主電源：AC 100-240V~ 50/60Hz
- 環境温度：5℃～35℃
- 省電力機能：エコモード、画面オフ（ラジオ向け）、自動オフタイマー、エコ設定メニュー。

16.3 オペレーティングシステム

Android オペレーティングシステム：
Android OS

16.4 ディスプレイタイプ

画面の対角線

- 139 cm/55"
- 164 cm/65"

ディスプレイ解像度

- 3840 x 2160

16.5 ディスプレイ入力解像度

HDMI Mode

サポートされているコンピュータ/ビデオ解像度

解像度 — 更新/リフレッシュレート

- 640 x 480 - 60Hz
- 800 x 600 - 60Hz
- 1024 x 768 - 60Hz
- 1280 x 1024 - 60Hz
- 1600 x 900 - 60Hz
- 1920 x 1080 - 60Hz
- 3840 x 2160 - 30Hz, 60Hz, 100Hz, 120Hz, 144Hz

サポートされている純粋なビデオ解像度

解像度 — 更新/リフレッシュレート

- 720 x 480i/p - 60Hz
- 720 x 576i/p - 50Hz
- 1280 x 720p - 50Hz, 60Hz
- 1920 x 1080i/p - 50Hz, 60Hz
- 3840 x 2160p - 24Hz, 30Hz, 50Hz, 60Hz, 100Hz, 120Hz, 144Hz

16.6 接続

ディスプレイ側面

- USB1/USB2 - USB 2.0
- USB3 - USB 3.0
- オーディオ出力
- デジタルオーディオ出力-光ファイバー
- HDMI1 入力-Ultra HD-HDR
- HDMI2 入力-eARC-Ultra HD-HDR
- HDMI3 入力-Ultra HD-HDR
- AV 入力
- LAN-RJ45

16.7 音声

出力電力（RMS）：55": 8W+8W
65": 12+12W+20W

- Dolby Atmos
- サラウンドバーチャライザー

16.8 マルチメディア

接続

- USB 2.0/USB 3.0
 - イーサネット RJ-45
 - Wi-Fi 802.11a/b/g/n/ac、デュアルバンド
 - Wi-Fi は2.4Gと5.0G両方対応です
 - Bluetooth® 5.1
- サポートされている USB ファイルシステム
- FAT32、NTFS

再生形式

- コンテナ：TS、MP4、AVI
- ビデオトランスコーダ：MPEG1/2、H.264/AVC、H.265/HEVC、VP8、VP9、AV1
- 音声トランスコーダ：MP3、AAC、WAV
- 字幕：-形式：SRT、SMISSA、SUB、ASS、TXT
- 画像トランスコーダ：JPEG、GIF、PNG、BMP

17. ヘルプの説明とサポート

17.1 トラブルシューティング

電源オンとリモコン

ディスプレイの電源が入っていない

- 電源ケーブルを電源コンセントから抜きます。1 分間待ってから、電源ケーブルを接続し直します。
- 電源ケーブルが正しく接続されていることを確認します。

電源オンまたはオフ時に異音が聞こえる

ディスプレイの電源をオンまたはオフにする、あるいはディスプレイがスタンバイモードになる際に、ディスプレイのフレームからきしむような異音がある。「きしみ音」は、ディスプレイが冷却および加熱される際に発生する正常な膨張と収縮によるものです。このような音は性能に影響しません。

ディスプレイがリモコンに反応しない

ディスプレイが起動するまで時間がかかります。ディスプレイの起動中は、リモコンまたはディスプレイコントローラに反応しません。これは正常な状態です。その後もディスプレイがリモコンに反応しない場合は、スマートフォンのカメラでリモコンが正常に機能しているかどうか確認できます。スマートフォンをカメラモードにし、リモコンをカメラのレンズに向けます。リモコンのいずれかのボタンを押して、カメラを介して赤外線 LED の点滅が確認できた場合は、リモコンが正常に機能していることを示します。ディスプレイを確認する必要がある場合、ライトの点滅が見えない場合は、リモコンが壊れているか、電力が不足している可能性があります。リモコンとディスプレイがワイヤレスでペアリングされている場合は、この方法でリモコンを確認することはできません。

スタンバイのインジケータがずっと点滅している

電源ケーブルを電源コンセントから抜きます。5 分待ってから、電源コードを接続し直します。それでも点滅状態が続く場合は、当社のディスプレイカスタマーサービスセンターにお問い合わせください。

画面

画面が表示されない/歪んでいる

- ディスプレイの入力ソースとして、正しいデバイスが選択されていることを確認します。
 - 外部デバイスまたは入力ソースが正しく接続されていることを確認します。
- 音はするが、画面が映らない
- 別のビデオソースに切り替えてから、現在のソースに切り替えます。次に「画像」設定で画面スタイルを復元するか。
- デバイスから送信される画像の質が悪い
- デバイスが正しく接続されていることを確認します。正しく接続されている場合は、デバイスのビデオ出力が最大解像度に設定されていることを確認します。
- 画面サイズがスクリーンの大きさと一致しない
- 別のアスペクト比に変更してください。
 - その後、アスペクト比を元に戻します。

画面の位置が正しくない

- 一部のデバイスでは、画面のサイズと一致しないビデオ信号が送信される場合があります。接続デバイスの信号出力をチェックしてください。
 - アスペクト比を「自動」に変更します
- コンピュータの画面が安定しない

コンピュータで使用しているのが、サポートされている解像度とリフレッシュレートであることを確認してください。

音声

音が出ない、または音質が悪い

オーディオ信号がまったく検出されない場合、ディスプレイのオーディオ出力は自動的にオフになりますが、これは故障ではありません。

- 音声の設定が正しいことを確認してください。
 - すべてのケーブルが正しく接続されていることを確認してください。
 - 音量がミュートまたはゼロに設定されていないことを確認してください。
 - ディスプレイのオーディオ出力が対応するオーディオ入力に接続されていることを確認してください。
- スピーカーから音声が出るはずですが、音が出ない場合があります。
- 一部のデバイスでは、HDMI のオーディオ出力を手動で有効にする必要があります。HDMI オーディオが有効になっても音が出ない場合は、デバイスのデジタルオーディオフォーマットを PCM (パルス符号変調) に変更してみてください。

ネットワーク

Wi-Fi ネットワークが見つからない、または信号が弱い

- 周囲にある電子レンジ、DECT 方式電話機、またはその他の Wi-Fi 802.11a/b/g/n/ac デバイスがワイヤレスネットワークに干渉している可能性があります。

- お使いのネットワークのファイアウォールで、このディスプレイへのワイヤレス接続が許可されていることを確認してください。

- ご家庭のワイヤレスネットワークが正常に機能しない場合は、有線ネットワークでのセットアップをお試しください。

インターネットが機能しない

- ルーターへの接続に成功している場合は、インターネットとルーターの間接続を確認してください。

コンピュータとインターネットの接続が遅い

- 高速（ブロードバンド）接続を使用してルーターに接続する

DHCP で接続できない場合は、ルーターの DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol) の設定を確認してください。DHCP は必須です。

メニュー表示言語のエラー

メニュー表示言語のエラー

「ディスプレイ」で、言語を希望の言語に戻します。

1 - リモコンの  「ダッシュボード」ボタンを押して、ダッシュボードメニューを起動します。

2 -  「すべての設定」>「システム」>「言語」を選択し、「OK」を押してシステムメニューに入ります。

3 - 言語を選択してから「OK」を押します。

4 -  「戻る」を押してメニューを閉じます。

17.2 オンラインサポート

当社のディスプレイに関する問題を解決するには、オンラインサポートにお問い合わせください。希望の言語を選択し、製品のモデル番号を入力してください。

www.philips.com/TVsupport にアクセス

オンラインサポートサイトでは、お住まいの国で当社の窓口となる電話番号や、よくある質問（FAQ）もご確認いただけます。一部の国や地域では、担当スタッフとチャットをしたり、直接質問したり、Eメールで質問したりすることもできます。

ディスプレイ用の新しいソフトウェアや、コンピュータ上で簡単に確認できるマニュアルをダウンロードすることができます。

17.3 サポートおよび修理

サポート修理については、購入された店舗にご連絡をして頂くか、保証書に記載されている問い合わせ番号にご連絡をくださいませ。

ディスプレイのモデル番号とシリアル番号

ディスプレイのモデル番号とシリアル番号の提供を求められる場合があります。これらの番号は、パッケージのラベル、またはディスプレイの背面か底部にあるラベルに記載されています。

▲ 警告

ディスプレイの修理はご自身で行わないでください。これを遵守しないと、重大な傷害を負ったり、ディスプレイに修復不能な損傷を与えたり、保証が無効になったりする可能性があります。

18. 安全と配慮

18.1 安全性

重要

ディスプレイを使用する前に、安全操作に関するすべての指示をよくお読みになり、十分に理解してください。指示に従わなかったことによる損傷は保証の対象外となります。

RoHS 指令の要件

装置名：Philips チューナーレステレビ

型番（型式）： 55MLED800/11、65MLED800/11

ユニット	化学物質記号					
	Pb	Hg	Cd	Cr(VI)	PBB	PBDE
フロントベゼル	○	○	○	○	○	○
リヤカバー	○	○	○	○	○	○
LCDパネル	除外項目	○	○	○	○	○
パワーPCBA	除外項目	○	○	○	○	○
メインPCBA	除外項目	○	○	○	○	○
キーパッドPCBA	除外項目	○	○	○	○	○
ブラケット	○	○	○	○	○	○
電源コード	除外項目	○	○	○	○	○
I/Oケーブル	除外項目	○	○	○	○	○
リモコン	除外項目	○	○	○	○	○
*:PCBAは、裸のプリント回路基板、はんだ付け、および抵抗、コンデンサ、アレイ、コネクタ、チップなどの表面実装要素で構成されていました。						
注記1“○”は、算出対象物質の含有率が含有率基準値以下であることを示している。						
注記2“除外項目”は、算出対象物質が含有マークの除外項目に該当していることを示している。						
JIS C 0950:2021						

安全上の注意事項

警告：過度に使用すると、視力に害を与える場合があります

注意事項：

- 30 分使用したら、10 分間の休憩を取ってください。
- 2 歳未満のお子様には画面を見せないでください。2 歳以上のお子様は、視聴時間が 1 日に 1 時間を超えないようにしてください。

低電力無線周波数機器の技術仕様

企業、販売店、ユーザーは、認定証明書を取得済みの低電力無線周波数機器に対し、許可なく周波数の変更、電力の増加、設計時の特性および機能の変更を行ってはなりません。低電力無線周波数機器の使用により、航空機の安全な運航に影響を与えたり、正当な通信に干渉したりしてはなりません。干渉が発生した場合は、直ちに使用を停止し、干渉が解消されるまで使用を再開しないでください。前述の正当な通信とは、電気通信管理法の規定に従って動作する無線通信を指します。低電力無線周波数機器は、正当な通信、または工業、科学、医療用の無線放射機器からの干渉に耐えることができません。

5.25～5.35GHz で動作する無線情報伝送装置の使用は、屋内に限定されます。

付近のレーダーシステムの動作に影響を与えないようにしてください。

高利得の指向性アンテナは、固定式のポイントツーポイントシステムでのみ使用できます。

感電や火災のリスク

- ディスプレイを雨や水にさらさないでください。花瓶などの液体が入った容器をディスプレイの近くに置かないでください。

ディスプレイの表面または内部に液体がかかった場合は、直ちにディスプレイのコードを電源コンセントから抜いてください。

当社のディスプレイカスタマーサービスセンターにお問い合わせの上、検査をしてからディスプレイをご使用ください。

- ディスプレイ、リモコン、バッテリーを高温にさらさないでください。火の点いたろうそく、火元、その他の熱源（直射日光を含みます）の近くに置かないでください。
- ディスプレイの通気口や、その他の開口部に物を挿入しないでください。

- 電源コードの上に重い物を置かないでください。
- 電源プラグに外から力が加わらないようにしてください。電源プラグが緩んでいると、アーク放電や火災の原因となるおそれがあります。ディスプレイの画面を回転させるときは、電源コードが引っ張られていないことを確認してください。

- ディスプレイを電源から外す際は、ディスプレイの電源プラグをコンセントから抜いてください。電源コードを抜く際は、必ずプラグ部分から引き抜くようにし、ケーブルを引っ張らないでください。製品の電源プラグ、電源コード、電源コンセントは、いつでも簡単に抜き差しできる状態にしておいてください。

ディスプレイの損傷や損壊のリスク

- 重量が 25kg を超えるディスプレイは、2 人で運搬する必要があります。
 - ディスプレイをスタンドに取り付ける際は、必ず付属のスタンドを使用してください。ディスプレイがスタンドにしっかりと固定されていることを確認してください。ディスプレイとスタンドの重量を支えられる平らな面にディスプレイを置いてください。
 - 壁に取り付ける際は、壁掛けマウントがディスプレイの重量に十分耐えられることを確認してください。TP Vision は、誤った壁掛け設置に起因する事故、負傷または損傷に対し一切の責任を負いません。
 - 製品にはガラス製の部品があります。本製品の損傷や人身傷害を防ぐため、取り扱いには十分注意してください。ディスプレイの損壊を招くリスク
- ディスプレイをコンセントに接続する前に、コンセントの電圧がディスプレイ背面に印刷されている値と一致していることを確認してください。電圧が一致しない場合は、そのコンセントにディスプレイを接続しないでください。

安定性のリスク

ディスプレイが落下し、重大な傷害や死亡を伴う事故を招くおそれがあります。以下のようないくつかの簡単な予防策を講じることで、多くの事故、特にお子様の傷害を防止できます。

- 必ずディスプレイがそれを支える家具の端からはみ出していないことを確認してください。
- 必ずディスプレイの製造元が推奨する家具、支持具、または取り付け方法を使用してください。
- 必ずディスプレイを安全に支えられる家具を使用してください。
- 家具によじ登ってディスプレイやその操作ボタンに触れることの危険性について、必ずお子様にお伝えください。
- ディスプレイに接続されている電源コードやケーブルは、つまずいたり、引っかかったり、とっさにつかんだりすることがないように、必ず適切に配置してください。
- ディスプレイを不安定な位置に置かないでください。
- 適切な支持具で家具にしっかり固定できない場合は、ディスプレイを背の高い家具（本棚など）の上に置かないでください。
- ディスプレイとそれを支える家具の間に布などを挟まないでください。
- ディスプレイやディスプレイが置かれている家具の上には、お子様のよじ登りを誘発するもの（おもちゃやリモコンなど）を置かないでください。

既存のディスプレイを位置だけ変更して使い続ける場合も、上記の注意事項が適用されます。

電池のリスク

- 化学薬品による火傷の危険があるため、電池を飲み込まないでください。
- リモコンにはコイン電池やボタン電池が入っている場合があります。ボタン電池を誤飲した場合、わずか2時間で体内に重度のやけどを負い、死亡するおそれもあります。
- 新しい電池も使用済みの電池もお子様に触れさせないでください。
- 電池収納部をしっかりと閉じない場合は、製品の使用を中止し、お子様の手の届かない場所に保管してください。
- 電池を誤飲した、または電池が体内のいずれかの部位に入ったと思われる場合は、直ちに医師の診察を受けてください。
- 正しい種類の電池と交換しないと、火災や爆発につながるおそれがあります。
- 不適切な種類の電池と交換すると、保護機能が無効になる場合があります（一部のリチウム電池など）。
- 電池を火の中や高温のオープン内に放置したり、機械を使って破壊または切断したりすると、爆発するおそれがあります。
- 温度が非常に高い環境に電池を放置すると、爆発したり可燃性の液体やガスが漏れたりするおそれがあります。
- 空気圧が極端に低い環境では、電池が爆発したり可燃性の液体やガスが漏れたりするおそれがあります。

オーバーヒートのリスク

ディスプレイを狭い空間に設置しないでください。換気を維持するため、ディスプレイの周囲には10cm以上のスペースを確保してください。窓などがディスプレイの通気口をふさがないようにしてください。

雷

雷が予想される場合は、ディスプレイを電源コンセントから外してください。

雷の発生中は、ディスプレイや電源のどの部分にも触れないでください。

聴力低下のリスク

ヘッドフォンを大音量で使用したり、長時間使用したりしないでください。

低温

搬送中のディスプレイの周囲温度が摂氏5度未満だった場合は、開封後、ディスプレイが室温と同じ温度になってから、電源コンセントに接続してください。

湿度

ごくまれに、温度や湿度によって（一部の型番の）ディスプレイ前面のガラス内部にわずかな結露が発生することがあります。結露の発生を防止するため、ディスプレイを直射日光のあたる場所や熱源の近く、または湿度が高い環境にさらさないでください。結露が発生した場合も、ディスプレイを数時間稼働させると自動的に消失します。凝結した水分により、ディスプレイが損傷したり、誤動作が起きたりすることはありません。

18.2 画面の保護

- 画面を触ったり、押したり、こすったり、叩いたりしないでください。
- ディスプレイを掃除する前に、すべてのケーブルを取り外してください。
- ディスプレイとフレームは湿った柔らかい布でやさしく拭き、清潔に保ってください。ディスプレイの掃除に、アルコール、化学薬品、家庭用洗剤などを使用しないでください。
- 変形や退色を避けるため、水滴はできるだけ早く拭き取ってください。
- 静止画像はできるだけ避けてください。静止画像とは、長時間画面に表示されたままの画像を指します。静止画像には、画面上のメニュー、黒いバー、時刻表示などがあります。静止画像を使用する必要がある場合は、画面の損傷を避けるために、画面のコントラストと輝度を下げてください。

19. 利用規約

19.1 利用規約-ディスプレイ

2025 © TP Vision Europe B.V. All Rights Reserved.

本製品の販売および製造は、TP Vision Europe B.V.またはその関連会社（本文書では総称してTP Visionと呼びます）の責任において行われます。TP Visionは、本マニュアルに記載されているディスプレイの機能を保証します。PhilipsおよびPhilips シールドエンブレムは、Koninklijke Philips N.V.の登録商標です。

仕様は予告なく変更されることがあります。商標は、Koninklijke Philips N.V.またはそれぞれの所有者に帰属します。TP Visionは、初期在庫を調整することなく、いつでも製品を変更する権利を留保します。

ディスプレイに付属する書類の情報、およびディスプレイのメモリに保存されている、または当社のウェブサイト (www.philips.com/TVsupport) からダウンロードしたマニュアルは、システムの本来の設計目的に適合することが確認されています。

本マニュアルには、システム本来の用途の必要を満たすのに十分な情報が記載されています。本製品またはその個々のモジュールもしくはプログラムを他の目的で使用し、かつその目的が本文書に記載されている仕様を超えている場合は、必ずその有効性と適合性を事前に確認してください。TP Visionは、情報自体が米国特許を侵害していないことを保証します。明示的または黙示的な保証はありません。TP Visionは、本文書の誤りや本文書の内容に起因する問題について責任を負いません。当社は、誤りについての報告を受け入れ、速やかにPhilipsのサポートサイトで公開します。

修理保証規定：傷害、ディスプレイの損傷、または保証失効のリスク

ディスプレイの修理はご自身で行わないでください。ディスプレイと付属品は製造元の指示に従って使用してください。ディスプレイ背面にある警告表示は、感電の危険があることを示しています。ディスプレイカバーは取り外さないでください。保守や修理については、必ず当社のディスプレイカスタマーサポートにお問い合わせください。カスタマーサービスの電話番号は、ディスプレイ付属の説明書に記載されています。または、当社ウェブサイト (www.philips.com/TVsupport) にアクセスし、お住まいの国や地区を選択してご確認ください。本マニュアルで明確に禁止されているすべての操作、または本マニュアルで推奨または承認されていない調整もしくは組み立てを行った場合、修理保証責任は失効します。

画素特性

本ディスプレイ製品は多数のカラーピクセルを備えています。有効画素率が99.999%以上であっても、画面上に黒い点や輝点（赤、緑、青）が常時現れる場合があります。これはディスプレイの構造的な特性であり（一般的な業界標準に準拠）、機器の故障ではありません。したがって、保証期間中であるか保証期間終了後であるかにかかわらず、この現象に対して修理、交換、または返金などの関連措置が適用されることはありません。

バックライトの特性

当社のディスプレイはすべて、出荷前に厳格なテストと検査を受けます。当社は、お客様が視聴時に不快な思いをされることなく、安心してご使用いただけるよう、ディスプレイの品質の維持に努めています。ただし、光の漏れ（「明暗のムラ」）やバックライトのムラが、暗い映像や非常に暗い室内環境でのみ見られる場合、いずれもディスプレイの仕様の範囲内となります。この現象は、ディスプレイの品質の劣化を示すものではなく、ディスプレイの不具合とは見なされません。したがって、この種の現象につきましては、保証期間中であるか保証期間終了後であるかにかかわらず、修理費の請求、無償修理/交換、または返金のご要望には添えませんので、ご了承ください。

TP Vision

は、健康に害を与えない製品の開発、製造、販売に努めています。TP Visionは、当社の製品が正当な用途に従って適切に使用されている場合、利用可能な科学研究データに基づいて、安全上の懸念がないことを保証します。TP Visionは、国際的な安全規格の策定に積極的に関与しており、規格の今後の進展を予測して、自社製品にいち早く取り入れることができます。

20. 著作権

20.1 Google TV

Google TV は、このデバイスのソフトウェアエクスペリエンスの名称であり、Google LLC の商標です。Google、YouTube、およびその他のロゴは、Google LLC の商標です。



20.2 HDMI

HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface、HDMI のトレードドレスおよび HDMI のロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。



20.3 HEVC Advance

patentlist.accessadvance.com

本製品は上記の URL に掲載されている HEVC 特許の 1 つ以上の請求項の権利範囲に含まれています。本製品は先進的な HEVC コーデックを採用しており、今後のアプリケーションに対応できます



20.4 ドルビービジョンとアトモス

この製品はドルビーラボラトリーズからのライセンスを受けて製造されています。ドルビー、ドルビー ビジョン、ドルビーアトモス、ドルビー オーディオ、およびダブル D シンボルはドルビー ラボラトリーズの商標です。未発表の極秘作品。著作権 © 2012-2024 ドルビーラボラトリーズ。無断転載を禁じます。



20.5 その他の商標

その他すべての登録商標および未登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。

21. 免責事項

第三者が提供するサービスまたはソフトウェアに関する免責事項

第三者が提供するサービスまたはソフトウェアは、事前の通知なしに変更、一時停止、または終了される可能性があります。TP Vision は、このような状況に対して一切責任を負いません。

保証書

保証書

品名	Philips 大型ディスプレイ
品番	55MLED800/11、65MLED800/11
保証期間	お買い上げ日より 12 ヶ月間
対象部分	本体
お買い上げ日	年 月 日
お客様	ご住所 〒
	お名前
	電話番号
販売店	販売店名・住所・電話番号

カスタマーサービスについて

フリーダイヤル:0120-215-625

有料ダイヤル:072-275-8886 (IP電話/携帯電話からおかけになる場合はこちらをご利用ください)

営業時間:10:00～12:00 / 13:00～17:00

(土・日・祝日・年末年始・当社指定休業日を除く)

※ お困りの際は、お電話または商品ページの「お問い合わせフォーム」よりご連絡ください。

販売元:株式会社RichGo-Japan

〒590-0012

大阪府堺市堺区浅香山町3丁9番11号



All registered and unregistered trademarks are property of their respective owners.

Specifications are subject to change without notice.

Philips and the Philips' shield emblem are trademarks of Koninklijke Philips N.V. and are used under license from Koninklijke Philips N.V.

This product has been manufactured by and is sold under the responsibility of TP Vision Europe B.V., and TP Vision Europe B.V. is the warrantor in relation to this product.

2025© TP Vision Europe B.V. All rights reserved.

www.philips.com/welcome